

# 森の中のフィールドサイン 「クルミの食べ方」編



## 1 ニホンリス

森の中の木の根元に、半分に割れたクルミの殻からが落ちていることがあります。リスは、クルミの核果かくかの縫合面ほうごうに、門歯もんしを差し込んで上手に2つに割わって、中の身を食べています。みなさんも、散歩さんぽしながら、さがしてみませんか？



## 2 アカネズミ

クルミの両側に穴の開いたものが、落ちていたりします。アカネズミが、下あごの門歯で、殻けずを削り片方が食べ終わると反対側を食べたことがわかります。1ヶ所ちようさに貯蔵ちようぞうすることがあり、3月に調査した上尾駱館かみおぶちたての崩れ落ちた祠くずの屋根ほこらの下に大量の穴あきクルミの殻を見つけることができました。



## 3 イノシシ

バキバキと割られたクルミの殻が落ちていると、それはイノシシの仕業しわざのようです。郷土館周辺しゅうへんでは、まだ見つかってはいません。